

ひとり親家庭生活学習支援事業の詳細

実施場所・定員・利用者数・実績・効果(令和4・5年度)

子ども未来部 子育て支援課

1 実施場所

- (1) 委託事業者の事業実施拠点(逆瀬川、アピアさかせがわ内)
- (2) 市立くらんど人権文化センター(中野町)
- (3) 市立ひらい人権文化センター(平井)
- (4) 市立男女共同参画センター・エル(栄町)

2 事業実績(令和3～5年度)

年度	対象者数・定員・申込人数等	進学実績	相談実績
R3 年度	①対象者数:中学3年生 153人 中学2年生 142人 ②定員:120人 ③申込人数:88人 [内訳]中3:52人/中2:36人	私立 18人 公立 27人 未回答 7人	※生活相談件数:26件 <主な内容> ・精神面での不調 ・学校での悩み相談 ・保護者と子どもの関係性等
R4 年度	①対象者数:中学3年生 126人 中学2年生 130人 ②定員:120人 ③申込人数:82人 [内訳]中3:42人/中2:40人 ※うち2人は未利用。	私立 13人 公立 19人 未回答 9人	※生活相談件数:33件 <主な内容> ・精神面での不調 ・不登校等についての相談等
R5 年度 2月末時点	①対象者数:中学3年生 124人 中学2年生 141人 ②定員:120人 ③申込人数:89人 [内訳]中3:43人/中2:46人	※公立高校入試の結果が出ていないため未確定。	※生活相談件数:11件 <主な内容> ・精神面での不調 ・保護者と子どもの関係性等

3 事業実施の効果

毎年実施しているアンケートのうち、直近の結果では、成績が上がった、学習時間が増えた、勉強に対してやる気が上がったと回答した方が、いずれも全体の約70%に上り、進学実績について回答をされた方の全員が志望校に進学されている。

また、生活相談については、家庭からの相談の連絡を待つだけでなく、通塾等の様子を見て事業者が積極的に声掛けを行い、相談支援を行うことで、児童、保護者の悩み事の解決に向けて寄与している。